

平成 21 年度牧之原市一般会計補正予算案（第 5 号）について

榛原総合病院運組合への特別支援、利用者数の増や報酬単価見直しに伴う障害者自立支援事業、低年齢児の途中入所者を受け入れるための嘱託保育士の雇用、経済状況の悪化による保護対象者の増による生活保護費、新型インフルエンザ予防接種事業、消費生活センター開設経費などの増額、政権交代により事業廃止が決定した子育て応援特別手当事業、県の事業見直しに伴う港湾事業、道路事業の負担金などの減額などを計上した。

歳入は、公的資金補償金免除繰上償還の財源となる借換債、歳出の増額をお願いします。障害者自立支援事業、生活保護費などに係る国県支出金、新型インフルエンザ予防接種事業に対する県支出金の増額などとなっている。

1 予算額

現計予算	18,616,888千円
補正予算	226,045千円
補正後予算	18,842,933千円

2 補正予算の概要

(1) 歳入	226,045千円	
市債	131,700千円	借換債ほか
県支出金	76,545千円	障害者自立支援給付費、 新型インフルエンザ予防接種 消費者行政活性化事業補助金 ほか
国庫支出金	6,509千円	生活保護費 子育て応援特別手当事業費・事務費補助金(減) ほか
分担金及び負担金	7,203千円	保育園保育料ほか
諸収入	3,416千円	住宅新築資金等貸付金元利収入ほか
使用料及び手数料	672千円	幼稚園保育料

(2) 歳出	<u>226,045</u> 千円	
榛原総合病院負担金	538,369千円	榛原総合病院への追加財政支援
障害者自立支援事業費	86,253千円	利用率の上昇、報酬単価の見直し等
保育園管理費	25,960千円	途中入所者対応嘱託保育士の雇用
生活保護費	22,556千円	保護対象者の増
予防接種事業費	17,958千円	新型インフルエンザ非課税世帯公費負担
消費者行政対策費	11,006千円	消費生活センター開設経費等
県単独事業負担金	10,000千円	県事業の見直しに伴う減
(県営)港湾整備事業負担金	13,315千円	県事業の見直しに伴う減
子育て応援特別手当事業費	48,126千円	事業廃止による減額
職員給与費	68,486千円	人事院勧告、給与カット
財政調整基金造成費	371,439千円	財政調整基金の積立て
その他	35,309千円	